

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ご本人・家族の「思い・ニーズ」が反映されておらず、また現状に即した介護計画が作成されていない。	「本人本位」の視点に立った介護計画を作成する。	日頃のカルテ記録から、本人の「思い・ニーズ」がくみ取れるような記入の仕方を意識づけする。サービス提供を行った事実のみを記入するのではなく、記入例を作成しご本人の感情面がわかる言葉、具体的に記入するよう職員に指導行っていく。	12ヶ月
2	49	個別支援が十分に行えていない。	「利用者の思いに沿った支援」に努める。	行事企画において、全員での外出だけでなく少人数での外出、企画内容によっては併施設職員やご家族、地域住民へ協力依頼をし『支援の個別化』を図る。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。